



学校生活みんなので考える

子どもサミット
14小中17人議論

いちき串木野

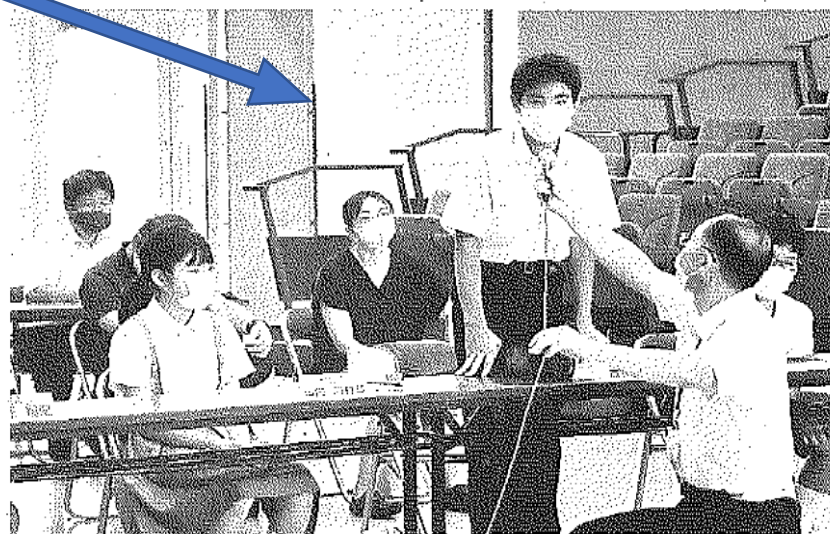
いちき串木野市教育委員会が7日、小中学生が学校生活を議論する「子どもサミット」を、同市のいちきアクアホールで開いた。市内14小中学校の児童生徒17人が出席。明るい学校・地域を築くために何ができるかを話し合った。

各校の代表が「地域

の施設を毎月清掃している」「学年を超えて全校児童で遊ぶ日が週1回ある」といった自校の取り組みを紹介。市全体の活動へ広げるために意見交換した。

議長を務めた串木野中3年の堀内絵美さんは「進捗をうまくできなかったが、みんなのサポートのおかげで有意義な話し合いにできた」と話した。

(荒川卓也)



会議で意見を出し合う児童、生徒ら
＝いちき串木野市

令和2年8月19日
南日本新聞

8月7日 いちき串木野市「子どもサミット」

～ 明るい学校・地域を築くために何ができるか ～

生冠中学校の取組や自分の意見を堂々と発表する

生徒会書記 2年生 古市 聖剛 君

- あいさつ4ヶ条・あいさつ運動
- ボランティア清掃
- 敬老ふれあい活動・特老慰問活動



